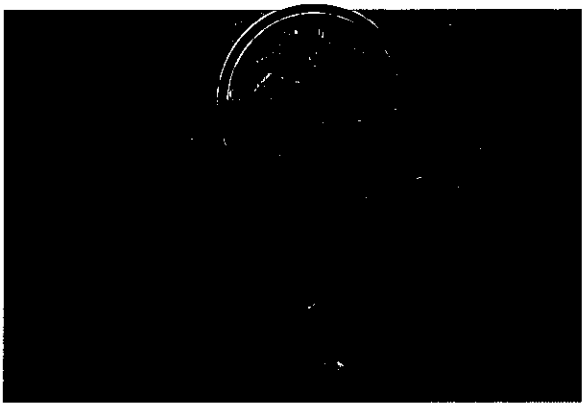
トマト黄化葉巻病の特徴

先端部分にある葉が黄色くなり、葉が上や下に巻くようになる症状が特徴です。症状が進むと、株全体が黄化萎縮し、開花しても実がつかなくなってしまいます。



○上の写真のような症状が典型的なトマト黄化葉巻病の症状です。

○特に苗でこのような症状が発生している場合感染している危険があります。

○媒介昆虫：タバココナジラミ

成虫は１㎜弱の小さな害虫です。成虫・幼虫とも葉の裏に生息し、成虫は作物をゆするとフワフワと飛び出すので、発生を知ることができます。オンシツコナジラミという近似種もいますが、病気を伝染させるのはタバココナジラミだけです。

○左の拡大写真が成虫、右が蛹です。

○ 印がタバココナジラミ。もう一方が近似種のオンシツコナジラミです。

○成虫は生長点付近、幼虫・蛹は下葉に多くみられます。

連絡先

○最寄のＪＡ　本所農産園芸部　２４－５１１４　　ｸﾞﾘｰﾝｳｪｰﾌﾞ長生　４２－７１００

一宮営農経済ｾﾝﾀｰ４２－４３４３　　白子営農経済ｾﾝﾀｰ３３－２１４１

長南営農経済ｾﾝﾀｰ４６－１２２３　　本納営農経済ｾﾝﾀｰ３４－２２３３

○長生農業事務所　０４７５－２２－１７７１